

# 東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

## 1 事務事業の概要

事務事業名	低所得者に対する利用者負担軽減措置事業		整理番号	1005-039
前総合計画体系	政策	第2章 やさしく健やかな東みよし	担当部署	福祉課
	基本施策	4 高齢者支援の充実	所属長	住友 光弘
	単位施策	(5) 予防給付・介護給付の実施	電話番号	82-6306
根拠法令等	介護保険法 東みよし町社会福祉法人等による生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減制度事業実施要綱			
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等			
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内 <input type="checkbox"/> 6年～10年 <input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上	

## 2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	介護保険該当の低所得、生計困難・生活困窮者	対象者	同左
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	低所得で生計が困難な者に対し、介護保険サービスを行う社会福祉法人等が、その社会的な役割に鑑み、利用者負担を軽減することにより、介護保険サービスの利用促進を図る。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	<p>○社会福祉法人 利用者負担軽減実施の申し出(介護保険サービス提供事業所・施設所在地県知事・保険者である町長)・町の認定者につき、軽減状況の報告を県と町に通知・年度末に年間の軽減額を町に請求</p> <p>○東みよし町 減免要件対象者より適用の申請を受付・要件を総合的に勘案し決定及び確認証送付。県に対し軽減額の3/4を請求し、1/4の町費を合わせて社会福祉法人へ支払い。</p>		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	平成29年度 2人 軽減額 0円 平成30年度 1人 軽減額 0円 令和元年度 2人 軽減額 20,476円		
特記事項			

## 3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	0 <small>うち繰越分↓</small>	20,476 <small>うち繰越分↓</small>	100,000 <small>うち繰越分↓</small>
財源内訳	国庫支出金(a)		
	県支出金(b)		75,000
	地方債(c)		
	その他(d)		
	うち受益者負担		
	一般財源(e)	0 <small>うち繰越分↓</small>	5,476 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額	徳島県介護保険事業費補助金 15,000円		
令和元年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 3 民生費 項 2 老人福祉費 目 1 老人福祉総務費 社会福祉法人軽減市町村助成費 20,476円(町 5,476円 県 15,000円) 請求額の3/4が県から補助される。		
備考			